

高齢者の事故

高齢者の事故は、生命に直接係わるのみならず、寝たきりの原因となったり、種々の障害を引き起こしたりして高齢者の QOL を低下させるなど、高齢者の生活に脅威を与えています。高齢者の事故は安全とされている家庭内で多発しており、また道路や家庭外の施設で起こる事故より、家庭内で起こる事故のほうがより重症であることが知られています。また、玄関や階段、風呂場や室内の段差などが危険と認識されていても、それらの場所で事故が発生しているようです。当然、このような事故の背景には、高齢者の体力の低下をはじめとする様々な要因が存在していると考えられます。

本号では、このような高齢者の家庭内事故の特徴や発生要因等、さらに事故への公衆衛生的な対応を学ぶことを目的に、転倒・転落、入浴事故、窒息・誤嚥、熱傷を取り上げて特集を企画し、専門家の方々にご解説をお願いすることにしました。なお、併せて高齢者の交通事故についても、公衆衛生的視点からご解説をお願いしました。

イラストレーション／丹沢裕子

